

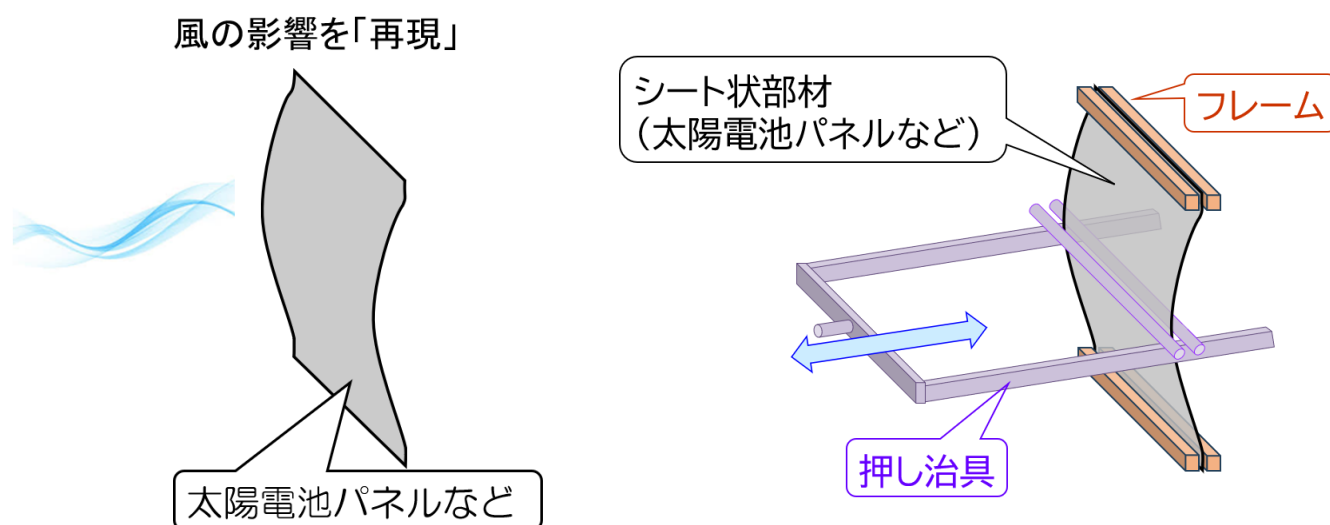


シート状部材の耐久性能評価試験

シート状部材の風に対する耐久性能を評価いたします。

試験技術の概要

- 風を模擬した負荷を与え各部の耐久性能を評価します。
 - ・屋外で長期間使用するシート状の部材は、風による影響を受けて破れなどの破損が生じます。また、近年はシート状の電子部品も屋外で使用されていることから、端子部の破損の恐れがあります。
 - ・疲労試験機を用いて風を模擬した負荷を与えて耐風性能を評価します。



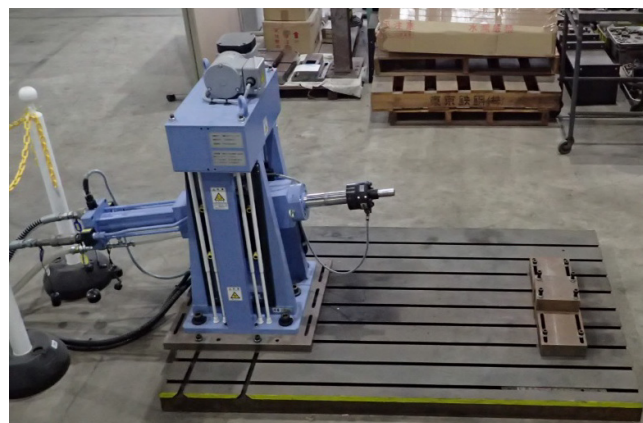
試験イメージ

使用試験機

- 最小10Nから最大1000kNまで、様々な容量の疲労試験機を保有しております。対象部材の大きさ、荷重、変位量に合わせて、適切な試験機を選定して試験方法をご提案いたします。
- 可搬型疲労試験機の仕様(例)

可搬型疲労試験機の仕様

試験機	東京衡機試験機製 可搬型疲労試験機
荷重容量	±35kN
変位	最大±100 mm
最大周波数	最大10 Hz(ストローク量による)



可搬型疲労試験機



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2026 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。

